



学習だより

第10号
令和6年10月9日発行
宇都宮市立陽北中学校
学習指導部

「学習だより」は、本校のホームページからご覧になれます。
携帯電話・スマートフォンから、QRコードを読み取ってご覧ください。



令和6年度の1学期が10月11日(金)に終了します。学期間休業5日間をはさみ、10月17日(木)から後半戦の2学期が始まります。

生徒の皆さんには、1学期終業式を一つの区切りとしてこれまでを振り返り、頑張ったことやその成果とともに課題を把握し、努力を積み重ねていくことで、2学期の更なる成長を図って欲しいと思います。

◇1学期の学習を振り返ろう！◇ ~第1学期終業式 10月11日(金)~

ここで、生徒の皆さんは、次の項目の□にチェックしながら、1学期の自分の学習態度や学習習慣について、振り返ってみましょう。

よくできたことは今後も継続し、反省点は意識して改善していきましょう。



(1) 基本的な学習態度について

- ① 休み時間には、次の授業の用具を机上に準備している。
- ② 自主的にチャイム3分前着席をしている。チャイムまで、教科書を開いて見ている。
- ③ 名前を呼ばれたら「はい」と返事をしている。 (予習)
- ④ 授業中、基本姿勢を保っている。頬づえをついたり、机に伏せたりしていない。
- ⑤ 授業中、先生の説明や友だちの意見など、相手の話をきちんと最後まで聞いている。
- ⑥ 授業中、よく考えて自分の考えをまとめ、進んで挙手し、発言するようにしている。
- ⑦ グループ学習や話し合いには進んで参加し、友達と協力して活動している。
- ⑧ 教科書やノートなど学習用具の忘れ物をしていない。
- ⑨ 課題などの提出物は、提出期限を守ってきちんと提出している。
- ⑩ 朝の読書10分間は、集中して読書をしている。

(2) 家庭学習の習慣について

- ① 毎日、家庭学習を行うことができた。
- ② 1日1ページ以上学習し、家庭学習ノートを継続して提出することができた。
- ③ テスト前には学習計画表を作成し、計画的に学習を進めることができた。
- ④ 家庭学習の時間を確保することができた。
(目標時間 1年生：1時間30分以上、2年生：2時間以上、3年生：2時間30分以上)
- ⑤ テストで間違えた問題は、必ず解き直しをしている。

◇現行の学習指導要領による学習評価について◇

「学習指導要領」には、子供たちに「生きる力」を育むという目標のもと、これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしいという願いが込められています。

各教科における評価は、学習指導要領に示す各教科の目標や内容に照らして生徒の学習状況を評価するものです。他者との比較ではなく、生徒一人一人のよい点や進歩の状況、学期や学年にわたって生徒がどれだけ成長したかという視点から評価する、目標に準拠した評価です。

評価の観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点になります。

* 「知識・技能」の評価 *

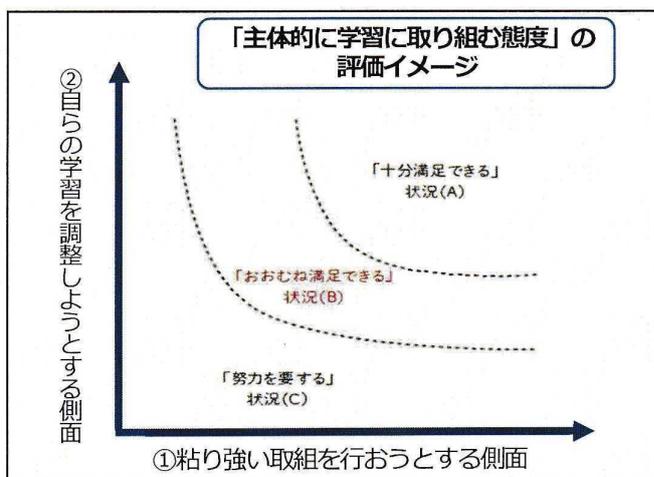
各教科等における学習の過程を通じた知識や技能の習得状況について評価を行います。さらに、それらをこれまで学んだ知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

* 「思考・判断・表現」の評価 *

各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

* 「主体的に学習に取り組む態度」の評価 *

やる気があって、自分なりに工夫をして学習改善をする力や、自分で学習のサイクルを回していくような力をもっているかという点で、「粘り強い取組」と「自己調整」という2つの側面から評価します。そして、この2つの側面は相互に関わり合いながら立ち現れるものと考えられるため、右図のように評価します。



☆生徒の皆さんは、1学期の通知表を見て、冷静に自分の学習や学校生活を振り返り、自分自身をより一層高めていくためにはどうしたらよいかを考え、2学期に向けて新たな目標を設定してください。

保護者の皆様へ

1学期の学習や生活等、学校の様子を通知表でお知らせします。「教科の学習の記録」では、単にテストの結果だけではなく、各教科の学習に対する主体的な取組や学習を進めていく過程での考える力、判断する力、表現する力を重視しています。「行動の記録」や「特別活動の記録」等すべての欄をお子様と一緒にご覧いただき、1学期の学習や生活について、よくできたことや2学期に向けて力を入れていくことなどについて、親子で話合いの時間をもっていただければと思います。

ぜひ、お子様の努力を認め、やる気につながるような賞賛や励ましの言葉かけをお願いいたします。